

●香川県告示第208号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

平成25年4月12日

香川県知事 浜 田 恵 造

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

東京都中央区築地6丁目4番10号

テーブルマーク株式会社 代表取締役社長 日野 三代春

(2) 事業場の所在地及び名称

観音寺市柞田町甲582番地

テーブルマーク株式会社 本社工場

(3) 特定施設に関する事項

種	類	①②冷凍調理食品製造業の用に供する原料処理施設 ③④冷凍調理食品製造業の用に供する洗浄施設	
能	力	①芯取り機 約10個/分 1基 ②フードスライサー 300kg/h 1基 ③水洗槽 600L/h 2基 ④水洗槽 800L/h 2基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可日	
	工事完成予定年月日	着手より3週間後	
	使用開始予定年月日	完成日	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		断続8時間使用	
排 出 さ る 汚 水 等 の 汚 染 状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	①②③④6.0~7.5	①②③④5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	①②③④400	①②③④500
	化学的酸素要求量 (mg/L)	①②③④120	①②③④180
	浮遊物質 (mg/L)	①②③④150	①②③④220
	窒素含有量 (mg/L)	①②③④15	①②③④40
	りん含有量 (mg/L)	①②③④3	①②③④10
排出される汚水等の量 (m ³ /日)		①②③④12④16	①②③④1.5③12④16

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

変更無

(5) 排出水の汚染状態及び量

区 分		第 1 排 水 口	
排 出 水 の 汚 染 状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	6.0~7.5	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	40	50

化学的酸素要求量	(mg/L)	40	50
浮遊物質量	(mg/L)	15	20
窒素含有量	(mg/L)	5	20
りん含有量	(mg/L)	1.5	2
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	(mg/L)	2	3
大腸菌群数	(個/cm ³)	2,000	3,000
排水水の量	(m ³ /日)	450	500

かんがい期は第4排水口から排出する。また、他に排水口が4箇所ある。

(備考) 今回新たに特定施設を設置するが、一部既設特定施設を廃止するため、排水水の汚染状態及び量並びに汚濁負荷量に変更はない。

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

平成25年4月12日から同年5月7日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

観音寺市市民部生活環境課